

「B-1 グランプリ」初出展へ

全国区狙う「辛み蕎麦」

坂井市商工会 青年部が成果 まちおこしに勇気

食を通じて坂井市のまちおこしに取り組み「越前坂井辛み蕎麦」であなたの蕎麦で辛み隊」が、ご当地グルメの祭典「B-1 グランプリ」に初めて出展する。隊が活動を始めてから二年間で実現した今回の成果は、県内のまちおこし活動グループに大きな勇気を与えている。知名度を一気に全国区へと関係者の期待は高まっている。

(中田誠司)



大きすぎるのではと不安になったという。

■期待

■反響

「一つの青年部のスタイルをつくった」「参考にした」と。今月二日に開かれた県内商工会青年部による県大会。辛み隊の後藤寿和隊長は、参加者からの賛辞に顔をほころばせた。

辛み隊は、坂井市商工会青年部が辛み蕎麦のPR活動に取り組む際の団体名。青年部のメンバーが、ほかの商工会青年部に勇気を与え、成功例

全員が隊員を兼ねる。後藤さんは、辛み隊結成時

藤さんは、辛み隊結成時

第四回の横手大会(二〇〇九年九月、秋田県)

主催する「ご当地グルメでまちおこし団体連絡協議会」(通称愛Bリーグ)が、B-1 グランプリに出場できる正会員への昇格を判断するポイントは、「日常的な食のまちおこし活動」「巨大イベントをこなす組織力」(神奈川県)では四十六「地元での浸透度」など。辛み蕎麦は、通常のお

■不安

目標とした二年以内で出展は果たせるが、B-1 グランプリ自体が急激に発展したことでの困り、相手のするに



B-1 グランプリ出展が決まり喜び後藤寿和隊長(前列中央)ら辛み隊メンバーと坂本豊男市長(同右から3人目)ら6月20日、坂井市商工会本所で

なかった。後藤さんらが、それを「辛み蕎麦」と名付け、三国町以外の飲食店でもメニューに並ぶまでになった。

坂井市には、東尋坊やカニ、丸岡城など全国に通用する名所や食材は数多くあるが、いずれも旧町のイメージが強く残るため、市全体をイメージさせるものは少ない。後藤さんは「辛み蕎麦が、〇六年に合併した市を代表する食のキーワードになればご期待を込める。十一月の豊川大会(愛知県豊川市)には「福井県、坂井市、そして商工会青年部を背負っていく」と後藤さん。「出るからには初出場初優勝」。隊員が作り出す「坂井市の味」が、どれだけ全国の「ご当地グルメファン」の支持を得られるか注目される。